

1

NEWS

新緑のふるさとを満喫
東京鮫川会ふるさと探訪ツアー

東京鮫川会のふるさと探訪ツアーは、五月九日、十日の二日、鹿角平観光牧場やほっとはうす・さめがわなどで行われました。



紙すき体験をする参加者

初日は、鹿角平観光牧場でバーベキューを行った後、朝日山登山と甲賀農園（青生野地区）の二班に分かれ、新緑の中の登山やわらびなどの山菜採り、ほっとはうすではそば打ち体験を楽しみました。

二日目は、紙すき体験と絵手紙に挑戦。鮫川和紙の歴史を学び、紙すきを体験しました。また絵手紙教室では、和紙にふるさとの「旬」を描き上げました。

2

NEWS

県税の納税意識に高い評価
富田区納税貯蓄組合が知事表彰受賞



納税優良団体として表彰を受けた富田区長

平成二十年度各種功労者知事表彰の受賞者が発表され、村からは富田区納税貯蓄組合（青戸良一組合長）が納税優良団体として表彰されました。同組合は、昭和三十年から五十二年完納を継続しており、納税意識を深く認識し、完納の功績が認められての受賞となりました。

表彰は五月十二日、福島県庁で行われ、佐藤雄平県知事から表彰状が手渡されました。

3

NEWS

炭窯作りを学ぶ
東京農業大学短期大学部「第57回里山景観保全活動」



ペラ棒づくりに挑戦する参加者

東京農業大学短期大学部の第五十七回里山景観保全活動は、四月二十五日、二十六日の二日間、葉貫地内で行われました。今回の活動には首都圏の住民や農業大学生ら約三十人が参加。里山の炭窯について学びました。活動は、小林輝男さん（葉貫）の指導で行われ、きのこの植菌作業を行った後、炭窯の表面を成形する「ペラ棒」作り挑戦し、自分専用のペラ棒を作り上げました。

4

NEWS

右見て左見て…
こどもセンターで交通安全教室を開催



横断歩道の渡り方練習した交通安全教室

こどもセンターの交通安全教室は、五月十三日、同センターで行われました。一歳児から五歳児までの約百三十人が参加。はじめに鮫川駐在所の菅野巡査部長から、道路の歩き方、横断歩道の渡り方などの話を聞いた後、こどもセンター入り口の県道で横断歩道の渡り方を練習しました。子どもたちは、慎重に左右を確認しながら、元気に道路を渡っていました。

5

NEWS

牛たちの健康を願う
青生野協業和牛組合で開牧式



投げ餅を拾う青生野小の児童

今年で四十一年目を迎える青生野協業和牛組合（鈴木清孝代表）の開牧式が五月一日、同組合の牧場で行われました。開牧式は、開牧期間中の安全を願い、牛の神様にお参りするもので毎年五月一日に実施。組合員や青生野小の児童ら約三十人が参加しました。式では、堀川信四郎青生野区長あいさつ、鈴木清孝代表あいさつの後、牛たちの健康と集まった人たちの健康を祝い、投げ餅が行われました。

6

NEWS

農作業の苦勞を知る
高野博光さん宅で就業体験



田植えの手伝いをする西村さん（右）

東京農業大学短期大学部生物生産技術学科では、早い段階に社会を体験させることで就職に対する意識を高める就業体験（インターンシップ）を実施しています。全国各地にある体験受け入れ農家の一つとなっているのが、高野博光さん（発地岡）で、今年五月九日から十九日までの十日間、西村知倫さん（二年）が高野さん宅で牛の世話や田植えなどを体験しました。

7

NEWS

山登りで会員の交流深める
YAMA大好き苦楽部が「東山」「羽山」登山



東山山頂で（記事・写真提供…YAMA大好き苦楽部）

村内の登山愛好者で組織する「YAMA大好き苦楽部」（本郷弘義会長）は五月二十四日、須賀川市の「東山」（標高七七九m）と「羽山」（標高六九〇m）で今年二回目の登山をしました。会員十一人が参加。当日は絶好の登山日和に恵まれ、五月の爽やかな風が時おり林内を吹き抜ける中、キビタキなどの夏鳥のさえずりを聴きながらの山行となりました。山頂で食べるお弁当は格別で、森林浴も含めた春の山の魅力を満喫して下山しました。